

## 公共施設型と基準階型

一級建築士設計製図試験は、いわゆる RC3 階建ての公共施設を基準とした出題群と積層するもしくは積層していてもスパンや階段 EV 位置に大きな影響を与える室が並んでいる基準階のある出題群に大別されます。別に大別しなくてもよいのですが、若干解法が異なるため、製図試験 com では、これらを公共施設型及び基準階型として型を別にして認識しています。

年度	製図試験課題	基準	公共
r02		○	
r01	美術館の分館		●
h30	健康づくりのためのスポーツ施設		●
h29	小規模なりゾートホテル	●	
h28	子供・子育て支援センター（保育所、児童館・子育て支援施設）		●
h27	市街地に建つサービス付き高齢者向け集合住宅（基礎免震構造を採用した建物である。）	●	
h26	温浴施設のある「道の駅」		●
h25	大学のセミナーハウス	●	
h24	地域図書館（段床形式の小ホールのある施設である。）		●
h23	介護老人保健施設（通所リハビリテーションのある地上 5 階建ての施設である。）	●	
h22	小都市に建つ美術館		●
h21	貸事務所ビル（1 階に展示用の貸スペース、基準階に一般事務用の貸スペースを計画する。）	●	
h20	ビジネスホテルとフィットネスクラブからなる複合施設	●	
h19	子育て支援施設のあるコミュニティセンター		●
h18	市街地に建つ診療所等のある集合住宅(地下 1 階、地上 5 階建)	●	
h17	防災学習のできるコミュニティ施設		●
h16	宿泊機能のある「ものづくり」体験施設	●	
h15	保育所のある複合施設		●
h14	屋内プールのあるコミュニティ施設		●
h13	集合住宅と店舗からなる複合施設(3 階建)	●	
h12	世代間の交流ができるコミュニティセンター		●
h11	高齢者施設を併設した集合住宅	●	
h10	多目的ホールのある事務所ビル	●	
h9	緑豊かな吹抜け空間のある地域図書館		●
h8	景勝地に建つ研修所	●	
h7	市街地に建つコミュニティセンター		●
h6	地方都市に建つ美術館		●
h5	メゾネット住戸のある集合住宅(3 階建)	●	
h4	アトリウムと小ホールをもつ地域図書館		●
h3	シティホテル	●	
h2	地方公共団体の庁舎		●
h1	小ホールをもつ児童センター		●

## 公共施設型と基準階型のプラン構成の違い

### 公共施設型の特徴

- ・共用部、管理部門、附属する 2-3 部門+カフェ等で構成されている。
- ・アプローチからプランの概要が決まることが多い。大空間及び吹抜けが出題されることが多い。

### 基準階型の特徴

- ・基準階を構成する室がスパン決定要因になることが多い。・基準階にはパターンがあり、それを覚えておかないと解けない。・プラン決定要因となる可能性が高く、階段 EV 位置との関係性が重要。・基準階プランができていないことには採点対象になりにくい。・基準階を除くと公共施設型になるケースが多い。

## 基準階型の 5 つのカテゴリ

### ○宿泊施設 (h25・h16・h8)

内廊下が原則。高齢者施設と形式は似るが宿泊室中心 →地域内交流センターとかの可能性あり

### △事務所ビル (h21・h10・h2)

レントラブル比が課題となる。図面量が少なく、1-2 階部分が難しくなる傾向  
→事務所ビルとなると、郊外分散型なら可能性あり。

### △高齢者施設 (h23・h11)

内廊下が原則。宿泊施設と形式は似るが生活空間としての機能が重要  
→シルバー施設については、特別養護老人ホーム、ケアハウス、グループホームが出題されていない

### △共同住宅 (h27・h18・h13・h5)

外廊下が原則。プライバシー等の独立性が求められる。採光及び・床面積算定注意  
→共同住宅は偏心の問題から I 型かつインコリドー型しか出題しにくい問題あり。

### ×ホテル (h29・h20・h3)

リゾートとビジネスでは仕様が異なる。ただし h29 に出題されているので r02 はない。

## 宿泊施設型基準階問題のポイント

### 宿泊室がスパン決定要因

- ・40/50/60m<sup>2</sup> 系全てのパターンを理解し暗記すること

### 基準構成は I 型が基本

- ・宿泊室-廊下-バックユーティリティ (BU) の構成をたたき込むこと

### コア (EV 階段) パターンは 4 つしかない

- ・BU、宿泊室、コーナー、BU-宿泊室の 4 種類のみを自在に使いこなすこと

### 基準階配置は基本 3 パターン (I 型の場合)

- ・北/中央/南 (ただし L とか Tc になると別)

### 基準階構成は I 型スタートで 7 パターン展開

- ・I 型 - L 型 - Box 型 - 凹型 - Tc 型  
— I 2 型 — 一回型

### 基準階はできて当たり前

- ・基準階ができていないと合否の遡上にも載らない。
- ・勝負は 1-2 階となる可能性が高い
- ・難問になると基準階の一部が 2 階や 1 階に降りてきたり、非基準階部分が 3 階に上がったりする